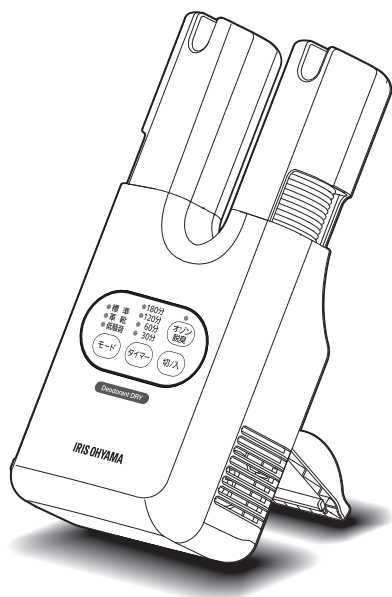




脱臭くつ乾燥機

KSD-C2

取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
取り扱い上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

使いかた	8
お手入れ	12

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	15
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感ずる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使わない
火災の原因になります。



- 屋外で使わない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使わない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



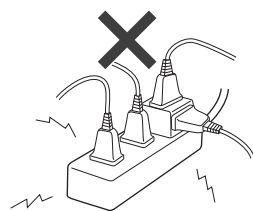
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない
火災の原因になります。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



安全上の注意 つづき



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。

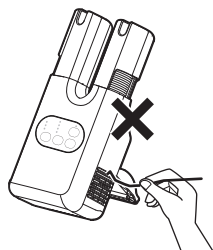


- 吹き出し口や吸気口に指や金属などの異物を入れない

感電やけがの原因になります。

- 吹き出し口・吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない

過熱して火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。

- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない

火災や事故の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 使用後は、必ず電源プラグを抜く

火災・感電の原因になります。



- 使用中は吹き出し口に顔や身体を近づけない

- 吹き出し口の風を人やペット、家財に向けない

人やペットの健康を害したり、家財を汚損するおそれがあります。特にオゾン脱臭運転中は、オゾンの酸化作用により危害がおよぶおそれがあります。



接触禁止

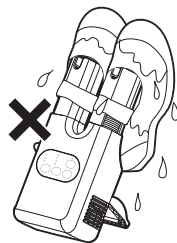
- 運転中は吹き出し口に触れない
高温になっているので、やけどするおそれがあります。



- 運転中は持ち運ばない
感電・やけど・火災の原因になります。



- 熱に弱いくつを乾燥させない
変形・変色・破損の原因になります。
- 油や溶剤などが付着したものを乾燥させない
火災の原因になります。
- 水滴が落ちるようなものを乾燥させない
感電・火災の原因になります。水滴は拭き取って
から本機で乾燥してください。



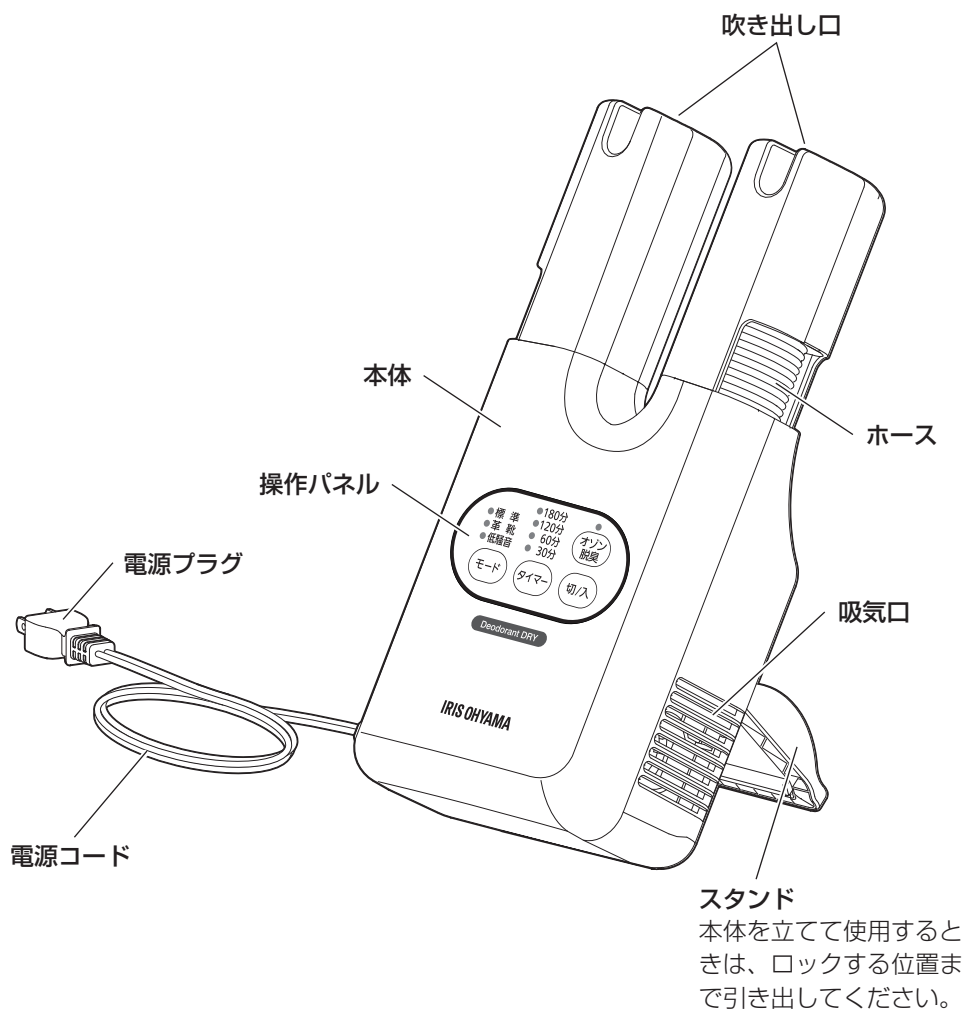
- 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、転倒して、くつや周囲の物品の破損、
火災の原因になります。

取り扱い上の注意

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称



■ 操作パネル

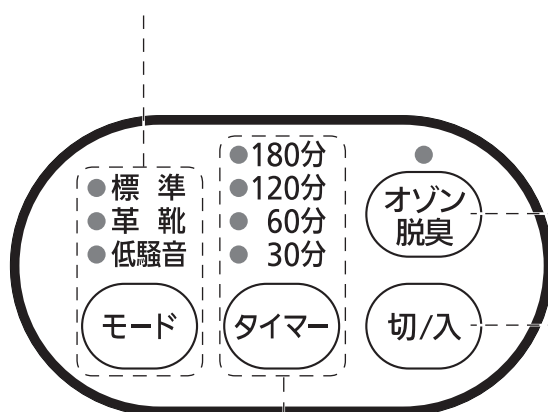
モードランプ・ボタン

運転のモードを設定します。
ボタンを押すたびに、モードランプが次のように切り替わります。

→ 標準 → 革靴 → 低騒音

オゾン脱臭ランプ・ボタン

ボタンを押すたびにオゾン脱臭の入／切が切り替わります。オゾン脱臭を入にすると、オゾンを含んだ温風で運転します。



タイマーランプ・ボタン

運転の時間を設定します。
ボタンを押すたびにランプが次のように切り替わります。

→ 30分 → 60分
180分 ← 120分 ←

切／入ボタン

停止中にボタンを押すと設定したモードで温風運転がスタートします。運転中にボタンを押すと、運転を停止します。(本体内部が高温の場合は30秒間冷却運転した後、停止します。)

使いかた

- ぬれたくつは、乾いた布などで十分に水気を拭き取ってからセットしてください。

1 平らな場所に設置し、くつの中に吹き出し口を向けてセットする

- ・ホースをのばし、くつの先の方まで温風が届くように、吹き出し口をできるだけ中の方にセットしてください。



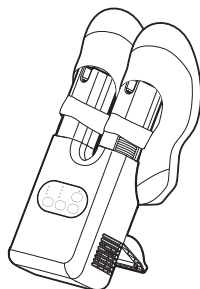
長靴など高さのあるものを乾燥するとき

- ・本体を立ててホースをセットしてください。



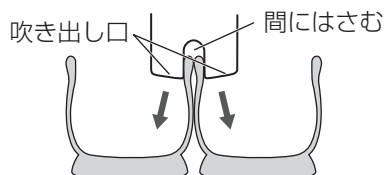
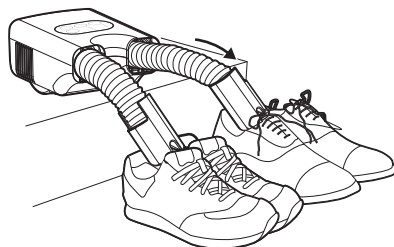
くつを床に置かずに乾燥するとき

- ・ホースを伸ばさずに本体を立てて、吹き出し口に直接引っかけてください。
- ※ 本体背面の水抜き穴から水がもれることがあるので、床がぬれないように雑巾などを敷いてください。



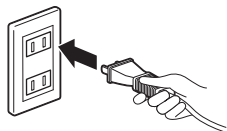
2足同時に乾燥するとき

- ・ふた又に分かれている吹き出し口が左右のくつに入るようにセットしてください。



- ひも付きのくつは、ひもが吹き出し口や吸気口に入らないように注意してください。
- 乾かすときは、靴ひもを中に折り込んでおくと、温風が当たり、効率よく乾燥することができます。
- 立てて使用するときは、吹き出し口が外れないように、本体にきちんとはまっていることを確認してください。

2 電源プラグをコンセントに接続する



- ・ 前回使用した設定のランプが点灯します。

3 運転のモード・乾燥時間・オゾン脱臭を設定する

※ 運転開始後でも設定を変更することができます。

運転のモード

- ・ モードボタンを押すたびに、運転のモードが次のように切り替わります。

- 標準
- 革靴
- 低騒音



→ 標準 → 革靴 → 低騒音 →

標準： 約50℃の温風が出ます。
スニーカーなどを乾燥するとき 사용합니다。

革靴： 約40℃の温風が出ます。
革靴を乾燥するとき 사용합니다。

低騒音： 約40℃の温風が出ます。
夜間など静かに運転したいとき 사용합니다。標準モードに比べて乾燥するまでの時間は長くなります。

乾燥時間

- ・ タイマーボタンを押すたびに、温風運転の時間が次のように切り替わります。

- 180分
- 120分
- 60分
- 30分



→ 30分 → 60分 → 120分 → 180分 →

オゾン脱臭

- ・ オゾン脱臭ボタンを押すたびに、オゾン脱臭の入／切が切り替わります。



使いかた つづき

4 切／入ボタンを押して運転を開始する



- ・タイマーランプが点滅して切り替わり、残り時間の目安を表示します。

180分
↓
120分
↓
60分
↓
30分
↓
消灯（停止）

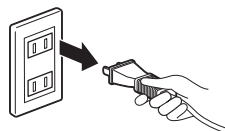
- ・オゾン脱臭が入になっている場合は、オゾンを含む温風が出ます。
- ・設定した時間が経過すると、温風の運転が停止し、30秒間冷却運転して、停止します。



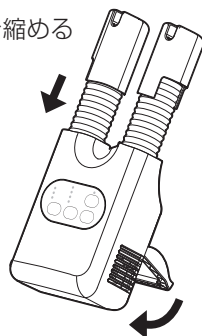
注意

- オゾン脱臭運転中は、吹き出し口に近づいたり、吹き出し口を人やペット、家財に向けたりしないでください。オゾンには酸化作用があり、危害がおよぶおそれがあります。

5 終了したら、電源プラグを抜き、本体が十分に冷めてから収納する



ホースを縮める



カチッと音がするまで
スタンドをたたむ



注意

- 収納時は電源コードを本体に巻きつけないでください。電源コードが破損し、火災の原因になります。

■途中で運転を停止するには

切／入ボタンを押す

- ・運転中に切／入ボタンを押すと、運転を停止します。（本体内部が高温の場合は30秒間冷却運転した後、停止します。）



■ その他の使いかた

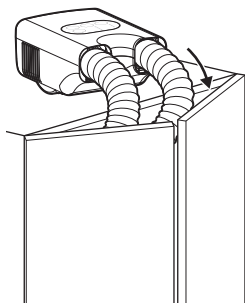
シューズボックスを乾燥するとき

- ・ホースをのばし、シューズボックスの中へ風を送るようにセットしてください。

- ・温風が効率よく行き渡るように、扉はできるだけ閉めてください。

※本体をシューズボックスの中に入れて使用しないでください。

※扉の閉まり具合が強いときは、ホースを傷つけないように注意してください。



■ 過熱防止安全装置

- ・本体内部の温度が上がりすぎて安全装置が働くと、すべてのランプが点滅してブザーが鳴り、30秒間冷却運転をした後、運転を停止します。

- ・安全装置が働いて停止したときは、本体が十分冷めるのを待って、以下の点を確認した後、再度運転してください。

» 吸気口・吹き出し口がつまっていないか、ふさがれていないか

» せまい場所で使用していないか

■ 運転の目安

くつの種類		モード	時間
スニーカー	湿ったとき	標準	30分
	洗ったとき	標準	120分
長靴	湿ったとき	標準	30分
	洗ったとき	標準	120分
革靴		革靴	30分

※目安は、乾いた布で十分に水気を拭き取った場合のものです。

※くつの素材・構造・大きさ・水のしみ具合・室温・湿度などによって乾燥時間は異なります。乾燥が不十分だと感じるときは、乾燥時間を追加してください。

※2足同時に乾燥するとき、乾燥時間を長めにしてください。

※革靴は乾燥させすぎると傷むことがあります。60分以上使用する場合は、初めの30分で様子を見て、乾燥させすぎないようにしてください。乾燥後はくつクリームなどでお手入れしてください。

お手入れ



注意

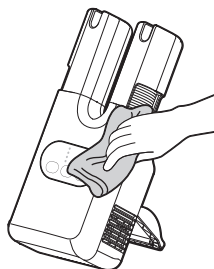
- 使用直後は本体が熱くなっています。冷えたことを確認してからお手入れしてください。
- お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。

- シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

本体外側

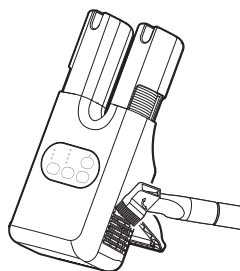
- ・ 水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取ってください。

※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



吸気口・吹き出し口

- ・ ほこりやごみがたまったら、掃除機などで吸い取ってください。

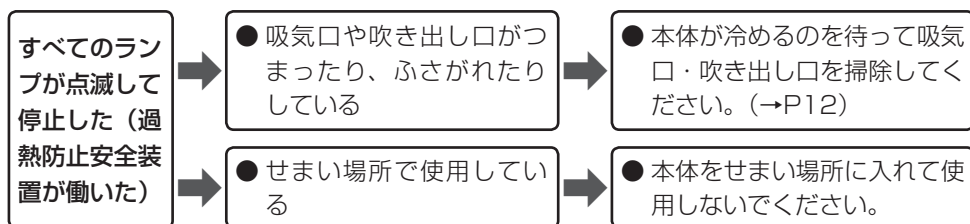


故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源が入らない (ランプが点灯しない)	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
風量が少ない	● 吸気口などにほこりがたまっている	● お手入れし、ほこりを取り除いてください。(→P12)
運転音が大きい		
温風が出ない	● 切／入ボタンを押していない	● 切／入ボタンを押すと温風運転が開始されます。(→P10)
運転時間が過ぎたのに停止しない	● 冷却運転をしている	● 温風運転が終了すると、30秒間冷却運転して停止します。(→P10)
刺激臭がする	● オゾン脱臭運転中は、くつ乾燥機の周囲はオゾンのにおいがすることがある	● オゾン脱臭運転中は、できるだけ近寄らないでください。
		● オゾン脱臭運転中は、部屋の換気をしてください。
乾ききらない	● ぬれ具合によっては乾ききらないことがある	● セットする前に乾いた布などで水気を十分に拭き取ってください。
	● くつの材質・構造・大きさ・室温・湿度などによっては乾きにくいことがある	● 適切な運転のモードを選んでください。
		● 乾燥時間を長くしてください。

故障かな？と思ったら つづき



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

- 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源		AC100V、50/60Hz
定格消費電力	標準モード	215W
	革靴モード	190W
	低騒音モード	180W
タイマー		30・60・120・180分
電源コード長さ		約2.0m
寸法（電源コード含まず）		幅137×奥行101×高さ289mm
質量		780g

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

脱臭くつ乾燥機 KSD-C2

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼に出来ない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
- お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください